

(2) 活動評価	(2) 活動評価
<p>運営委員会の下に先行的研究事業の研究評価を行う特別委員会を設置するものとする。既に研究を行っている主任研究者の半数については平成18年末に、残りの主任研究者についてはその2年後にそれぞれ評価を行うものとする。</p> <p>その他の活動については、年次報告書を運営委員会に提出後、同委員会が評価を行うものとする。</p>	<p>運営委員会の下に先行的研究事業の研究評価を行う特別委員会を設置するものとする。既に研究を行っている主任研究者の半数については平成18年末に、残りの主任研究者についてはその2年後にそれぞれ評価を行うものとする。</p> <p>その他の活動については、年次報告書を運営委員会に提出後、同委員会が評価を行うものとする。</p>
<p>3 予算（人件費及び派遣職員経費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画 予算 別紙1のとおり 収支計画 別紙3のとおり 資金計画 別紙4のとおり</p>	<p>3 予算（人件費及び派遣職員経費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画 予算 別紙1のとおり 収支計画 別紙3のとおり 資金計画 別紙4のとおり</p>
<p>4 短期借入金の限度額 短期借入金の限度額は10億円とし、運営費交付金の資金の出入に時間差が生じた場合、不測の事態が生じた場合に充てるために用いるものとする。</p>	<p>4 短期借入金の限度額 短期借入金の限度額は10億円とし、運営費交付金の資金の出入に時間差が生じた場合、不測の事態が生じた場合に充てるために用いるものとする。</p>
<p>5 重要な財産の処分等に関する計画 重要な財産の処分等に関する計画の見込みはない。</p>	<p>5 重要な財産の処分等に関する計画 重要な財産の処分等に関する計画の見込みはない。</p>
<p>6 剰余金の使途 研究事業の充実及び研究環境の整備に充てる。</p>	<p>6 剰余金の使途 研究事業の充実及び研究環境の整備に充てる。</p>
<p>7 その他内閣府令で定める業務運営に関する事項</p>	<p>7 その他内閣府令で定める業務運営に関する事項</p>

<p>(1) 施設・設備に関する計画 別紙2のとおり。</p> <p>(2) 人事に関する計画 ①方針 1) 業務運営の効率化により、常勤職員の増加抑制に努める。 2) 業務の充実、多様化に備え、柔軟で機動的な人員配置を行う。</p> <p>②人員に係る指標 期末の常勤職員（任期制職員を除く。）は、期初18人に対して18人以内とする。 ※この他、任期制職員を措置する。</p> <p>(3) 積立金の処分に関する事項 なし</p>	<p>(1) 施設・設備に関する計画 別紙2のとおり。</p> <p>(2) 人事に関する計画 ①方針 1) 業務運営の効率化により、常勤職員の増加抑制に努める。 2) 業務の充実、多様化に備え、柔軟で機動的な人員配置を行う。</p> <p>②人員に係る指標 期末の常勤職員（任期制職員を除く。）は、期初18人に対して18人以内とする。 ※この他、任期制職員を措置する。</p> <p>(3) 積立金の処分に関する事項 なし</p>
--	--

別紙 1

中期計画予算

平成17年度～平成20年度

(単位：百万円)

区	別	金	額
収入			
	運営費交付金	15,041	
	施設整備費補助金	605	
	寄附金収入等	10	
	計	15,656	
支出			
	業務経費	11,564	
	うち、人件費(事業系)	2,473	
	物件費	9,091	
	一般管理費	3,477	
	うち、人件費(管理系)	1,096	
	派遣職員経費	160	
	物件費	2,221	
	施設整備費	605	
	寄附金事業費等	10	
	計	15,656	

別紙 1

中期計画予算

平成17年度～平成20年度

(単位：百万円)

区	別	金	額
収入			
	運営費交付金	15,041	
	施設整備費補助金	605	
	寄附金収入等	10	
	計	15,656	
支出			
	業務経費	11,564	
	うち、人件費(事業系)	2,473	
	物件費	9,091	
	一般管理費	3,477	
	うち、人件費(管理系)	1,096	
	派遣職員経費	160	
	物件費	2,221	
	施設整備費	605	
	寄附金事業費等	10	
	計	15,656	

【注】 各欄積算と合計額の数字は、四捨五入の関係で一致しないことがある。

【人件費の見積り】
期間中3,730百万円を支出する。

【運営費交付金の算定ルール】
1. 平成17年度及び平成18年度は、積み上げ方式とする。
2. 平成19年度以降については、次の算定ルールを用いる。
運営費交付金＝人件費＋派遣職員経費＋（業務経費＋一般管理費）×β（消費者物価指数）＋δ（特殊要因増減）

人件費＝基本給等＋社会保険料負担金＋児童手当拠出金＋退職手当
派遣職員経費＝前年度の合計額
基本給等＝前年度の（役員報酬＋職員基本給＋職員諸手当＋超過勤務手当）×（1＋給与改定率等）
業務経費＝前年度の業務経費相当額×γ₁（政策係数）
一般管理費＝前年度の一般管理費相当額×α（効率化係数）×γ₂（政策係数）

【注記】
α（効率化係数）：0.99を推定。
β（消費者物価指数）：前年度における実績値を使用。（年1.0を推定）
γ₁、γ₂（政策係数）：研究事業の拡大への対応の必要性、独立行政法人評価委員会による評価、経費の使用状況等を総合的に勘案し、毎年度、具体的に

【注】 各欄積算と合計額の数字は、四捨五入の関係で一致しないことがある。

【人件費の見積り】
期間中3,730百万円を支出する。

【運営費交付金の算定ルール】
3. 平成17年度及び平成18年度は、積み上げ方式とする。
4. 平成19年度以降については、次の算定ルールを用いる。
運営費交付金＝人件費＋派遣職員経費＋（業務経費＋一般管理費）×β（消費者物価指数）＋δ（特殊要因増減）
人件費＝基本給等＋社会保険料負担金＋児童手当拠出金＋退職手当

派遣職員経費＝前年度の合計額
基本給等＝前年度の（役員報酬＋職員基本給＋職員諸手当＋超過勤務手当）×（1＋給与改定率等）
業務経費＝前年度の業務経費相当額×γ₁（政策係数）
一般管理費＝前年度の一般管理費相当額×α（効率化係数）×γ₂（政策係数）

【注記】
α（効率化係数）：0.99を推定。
β（消費者物価指数）：前年度における実績値を使用。（年1.0を推定）
γ₁、γ₂（政策係数）：研究事業の拡大への対応の必要性、独立行政法人評価委員会による評価、経費の使用状況等を総合的に勘案し、毎年度、具体的に

<p>的な係数値を決定。(年1. 0を推定)</p> <p>δ (特殊要因増減)：法令改正等に伴い必要となる措置、現時点で予測不可能な事由により、特定の年度に時的に発生する資金需要の増減。(年0を推定)</p>	<p>δ (特殊要因増減)：法令改正等に伴い必要となる措置、現時点で予測不可能な事由により、特定の年度に時的に発生する資金需要の増減。(年0を推定)</p>
---	--

別紙 2

施設・設備に関する計画

中期目標期間末に恩納村の建設予定地で施設の供用を開始することを旨して、施設整備を計画的に進める。

中期目標期間中に整備する施設・設備は次のとおりである。

施設・設備の内容	予定額(百万円)	財源
沖縄県恩納村 旧白雲荘改修 建設予定地造成工事	330 275	施設整備費補助金 施設整備費補助金

【注】平成18年度以降、中期目標を達成するために必要な業務の実施状況を勘案し、研究施設新築・研究設備整備を進める。

別紙 2

施設・設備に関する計画

中期目標期間末に恩納村の建設予定地で施設の供用を開始することを旨して、施設整備を計画的に進める。

中期目標期間中に整備する施設・設備は次のとおりである。

施設・設備の内容	予定額(百万円)	財源
沖縄県恩納村 旧白雲荘改修 建設予定地造成工事	330 275	施設整備費補助金 施設整備費補助金

【注】平成18年度以降、中期目標を達成するために必要な業務の実施状況を勘案し、研究施設新築・研究設備整備を進める。

別紙 3

収支計画

平成17年度～平成20年度

(単位：百万円)

区	別	金額
費用の部		
経常費用		16,752
業務経費		11,564
うち、人件費		2,473
物件費		9,091
一般管理費		3,477
うち、人件費		1,096
派遣職員経費		160
物件費		2,221
寄附金事業費等		10
減価償却費		1,701
財務費用		—
臨時損失		—
収益の部		
運営費交付金収益		15,041
寄附金等収益		10
資産見返運営費交付金戻入		1,701
臨時利益		—
純利益		0

別紙 3

収支計画

平成17年度～平成20年度

(単位：百万円)

区	別	金額
費用の部		
経常費用		16,752
業務経費		11,564
うち、人件費		2,473
物件費		9,091
一般管理費		3,477
うち、人件費		1,096
派遣職員経費		160
物件費		2,221
寄附金事業費等		10
減価償却費		1,701
財務費用		—
臨時損失		—
収益の部		
運営費交付金収益		15,041
寄附金等収益		10
資産見返運営費交付金戻入		1,701
臨時利益		—
純利益		0

目的積立金取崩 総利益	— 0
----------------	--------

【注】各欄積算と合計額の数字は四捨五入の関係で一致しないことがある。

目的積立金取崩 総利益	— 0
----------------	--------

【注】各欄積算と合計額の数字は四捨五入の関係で一致しないことがある。